

駿 監 第 25 号

令和 2 年 2 月 5 日

駿東伊豆消防組合管理者

沼津市長 頼 重 秀 一 様

駿東伊豆消防組合

代表監査委員 相 原 健 夫

監査委員 森 下 茂

令和元年度駿東伊豆消防組合定期監査の結果に関する報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 199条第 4 項の規定に基づき、令和元年度定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、別紙のとおり提出します。

## 令和元年度駿東伊豆消防組合定期監査の結果に関する報告

### 1 日時

令和2年1月24日（金）13時30分から15時50分まで

### 2 場所

駿東伊豆消防本部3階研修室

### 3 監査対象所属及び実施時間

- (1) 警防部警防救急課 13時30分から14時11分まで
- (2) 警防部通信指令課 14時12分から14時29分まで
- (2) 第三方面本部 14時35分から14時53分まで
- (3) 第二方面本部 14時54分から15時14分まで
- (4) 消防部総務課・予防課 15時15分から15時42分まで

### 4 監査範囲

令和元年度駿東伊豆消防組合一般会計

（平成31年4月1日から令和元年10月31日まで）

### 5 監査方法

令和元年度は、予算所管所属のうち、警防部、第二方面本部及び第三方面本部の全ての事務事業並びに消防部総務課及び予防課の歳出予算のうち政策事業に位置付けられている事務事業を対象とし、各所属における財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に実施されているかを主眼として監査した。

なお、定期監査は、次のとおり実施した。

- (1) 事前に提出された監査資料予備審査
- (2) 各所属による説明及び監査委員による聴取

### 6 監査結果

財務に関する事務の執行は、おおむね適正かつ効率的に執行していると認められた。

なお、軽微指摘、要望等は監査過程において、その都度実施した。

また、一部事務組合は独立した法人格を持つ特別地方公共団体であることから、消防業務という特殊な業務内容ではあるが、最少の経費で最大の効果を上げるよう、今以上の適正かつ効率的な予算執行に尽力するよう要望する。

さらに契約については、組合の財務規則に則り、適正に実施していただきたい。

各所属の監査概要は、次のとおりである。

(注) 本文中の比率は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで記入し、四捨五入して100.0になる場合は99.9又は100.1にした。

## 警防部警防救急課

### ◎ 事務事業の執行状況

(単位：円・%)

予算額	支出負担行為額	支払済額	予算残額	執行率
442,216,000	383,506,854	74,180,252	368,035,748	16.8

事務事業は、救急ワークステーション運営管理事業（予算額 994,000円、支払済額 316,671円、執行率31.9%）、消防本部警防管理事業（予算額 4,776,000円、支払済額 2,384,694円、執行率 49.9%）、消防本部救急管理事業（予算額 12,646,000円、支払済額 5,811,682円、執行率46.0%）、緊急消防援助隊事業（予算額 789,000円、支払済額 389,600円、執行率49.4%）、救急ワークステーション庁舎維持管理事業（予算額90,000円、支払済額0円、執行率0%）、消防本部警防施設管理事業（予算額42,049,000円、支払済額19,586,303円、執行率46.6%）、消防本部救急施設管理事業（予算額40,619,000円、支払済額24,761,860円、執行率61.0%）、車両整備事業（予算額 296,629,000円、支払済額961,420円、執行率0.3%）、消防資機材整備事業（予算額 43,624,000円、支払済額19,968,022円、執行率45.8%）で、救急ワークステーション庁舎維持管理事業及び車両整備事業の執行率は低いものの、おおむね計画どおり進められている。

なお、救急ワークステーション庁舎維持管理事業については、執行部から執行率の低い理由について説明があり、車両整備事業については、今年度整備予定の車両はすでに契約締結済との報告があり、計画どおり進められていることが確認できた。

予算残額 368,035,748円の主なものは、消防本部警防施設管理事業の11需用費 11,882,855円、消防本部救急施設管理事業の14使用料及び賃借料11,801,384円、車両整備事業の18備品購入費 292,166,360円、消防資機材整備事業の18備品購入費 23,655,978円である。

## 警防部通信指令課

### ◎ 事務事業の執行状況

(単位：円・%)

予算額	支出負担行為額	支払済額	予算残額	執行率
146,927,000	120,311,059	23,143,553	123,783,447	15.8

事務事業は、消防指令センター運営管理事業（予算額42,312,000円、支払済額20,640,434円、執行率48.4%）、消防指令センター庁舎維持管理事業（予算額1,310,000円、支払済額471,187円、執行率36.0%）、消防指令施設管理事業（予算額103,305,000円、支払済額2,031,932円、執行率2.0%）で、消防指令施設管理事業の執行率が低いものの、おおむね計画どおり進められている。

なお、消防指令施設管理事業については、保守点検業務委託をはじめとする各種契約事務は年度当初に契約締結済との報告があり、計画どおり進められていることが確認できた。

予算残額123,783,447円の主なものは、消防指令施設管理事業の13委託料88,472,609円及び14使用料及び賃借料8,826,644円である。

## 第三方面本部

### ◎ 事務事業の執行状況

(単位：円・%)

予算額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
47,315,000	36,458,605	21,882,570	25,432,430	46.2

事務事業は、伊東消防署所運営管理事業（予算額22,129,000円、支払済額10,921,222円、執行率49.4%）、東伊豆消防署運営管理事業（予算額5,543,000円、支払済額2,663,694円、執行率48.1%）、伊東消防庁舎維持管理（13,847,000円、支払済額3,308,368円、執行率23.9%）、東伊豆消防庁舎維持管理事業（5,796,000円、支払済額4,989,286円、執行率86.1%）で、伊東消防庁舎維持管理事業の執行率は低いものの、おおむね計画どおり進められている。

なお、伊東消防庁舎維持管理事業については、支出額が高額な負担金の支払いが監査対象外である11月に予算執行しているとの報告があり、計画どおり進められている

ことが確認できた。

予算残額25,432,430円の主なものは、伊東消防署所運営管理事業の11需用費6,720,893円及び14使用料及び賃借料1,551,654円、東伊豆消防署運営管理事業の11需用費1,733,656円及び14使用料及び賃借料391,101円、伊東消防庁舎維持管理事業の13委託料2,207,487円及び19負担金補助及び交付金5,721,986円である。

## 第二方面本部

### ◎ 事務事業の執行状況

(単位：円・%)

予算額	支出負担行為額	支払済額	予算残額	執行率
96,301,000	79,230,369	26,382,154	69,918,846	27.4

事務事業は、田方消防署所運営管理事業（予算額37,193,000円、支払済額16,958,469円、執行率45.6%）、田方消防庁舎整備事業（予算額45,252,000円、支払済額1,484,840円、執行率3.3%）、田方消防庁舎維持管理事業（予算額13,856,000円、支払済額7,940,845円、執行率57.3%）で、田方消防庁舎整備事業の執行率は低いものの、おおむね計画どおり進められている。

なお、田方消防庁舎整備事業については、田方北消防署自家用給油取扱所設置に係る工事設計及び管理業務委託、工事請負については契約締結済との報告があり、計画どおり進められていることが確認できた。

予算残額69,918,846円の主なものは、田方消防署所運営管理事業の11需用費12,985,230円、13委託料1,271,468円及び14使用料及び賃借料3,393,545円、田方消防庁舎整備事業の13委託料717,160円及び15工事請負費43,052,000円、田方消防庁舎維持管理事業の13委託料5,374,895円である。

## 消防部総務課

### ◎ 事務事業の執行状況

(単位：円・%)

予算額	支出負担行為額	支払済額	予算残額	執行率
64,204,000	54,075,353	36,929,182	27,274,818	57.5

事務事業は、組合管理事業（予算額 8,679,000円、支払済額 4,662,322円、執行率 53.7%）、業務運営管理事業（予算額28,018,000円、支払済額 9,463,218円、執行率 33.8%）、職員研修事業（予算額27,507,000円、支払済額22,803,642円、執行率82.9%）で、業務運営管理事業の執行率は低いものの、おおむね計画どおり進められている。

なお、業務運営管理事業については、委託料に計上している事業が、11月及び12月に業務が完了しているとの報告があり、計画どおり進められていることが確認できた。

予算残額27,274,818円の主なものは、組合管理事業の13委託料 2,677,400円、業務運営管理事業の12役務費 3,589,024円及び13委託料14,244,186円、職員研修事業の09旅費 1,741,080円及び19負担金補助及び交付金 2,564,750円である。

## 消防部予防課

### ◎ 事務事業の執行状況

予算額	支出負担行為額	支払済額	予算残額	執行率
2,812,000	2,140,712	2,074,516	737,484	73.8

事務事業は、予防管理事業（予算額 2,812,000円、支払済額 2,074,516円、執行率 73.8%）で、計画どおり進められている。

予算残額 737,484円の主なものは、11需用費 406,764円である。